

## 第43回 FM八女番組審議委員会 議事録

- 1 開催日 平成31年 4月25日（木） 午後4時30分
- 2 開催場所 FM八女 サテライトスタジオ（市民会館おりなす八女 内）
- 3 出席者 出席者総数 10名  
委員総数 7名  
出席委員 6名 青木歳男 田代秀明 加藤大輔  
酒井裕樹 吉武信博 古庄浩平  
レポート提出委員 1名 篠原加代  
放送事業者側出席者 4名 小柳幸博 高木祥平 中島直樹  
井上佳子
- 4 議題 「がまだすワイド801」 月曜日版  
4月8日（月） 12:30～15:00 放送分
- 5 議事の概要 放送事業者が事前にCDに収録し、資料とともに各委員へ届けていた。  
上記の番組について、モニター後の感想を全委員に述べていただいた。
- 6 番組内容 地域密着型情報番組
- 7 審議内容
  - ・オープニングは桜や地元のお祭りなど季節感があり良かった。緊張している様子が伝わったが、徐々に緊張が和らぎ良くなった。
  - ・ボイスリレーのコーナーではゲストがとても緊張しており、声も聴きづらかったが、リラックスさせながらトークを進めることができていた。
  - ・暦暮らしのコーナーは採燈大護摩供の現場の音声や鉾を作る音声などの臨場感を含め、制作担当者のこだわりを感じた。インタビュー音声⇒感想⇒補足⇒インタビュー音声という形が非常に聴きやすく、採燈大護摩供の伝統を守る住職の気持ちや、筥鉾の職人のこだわりなどをしっかり伝えることができていた。コーナーの長さや、「しれーっと」という言葉遣い、また収録音声のノイズが気になったが、ローカル番組として本当に地域に密着した番組作りができており感心した。
  - ・声のテンションが高い井上さんとテンションが低い中島さんのバランスも良く、『待ち

合わせ』という年齢問わず楽しめるテーマ設定で、フリートークの流れや、テーマに対しての話の内容が良かった。「駅の伝言板」を20代の中島さんが知らなかったり、「何時のバスに乗るから〇〇のバス停に何時に着くバスに乗ってね」という会話のエピソードなどがあったりしたのも良い点だった。

- ・選曲もその日に合った（今日は何の日のような）ものとなっており、曲にまつわるトークもできていた。

- ・地域おこし協力隊のコーナーも少し長いと感じたが、公的な告知でなく、パーソナルな部分が出ていて面白かった。「やべんもん」はぜひ聴いてみたいと思った。

- ・『DA PUMPのUSAの替え歌をラジオで流すことはできないのでしょうか。』

⇒『リクエストをいただき3回ほど放送しています。』

- ・ニュースの原稿読みはまだまだ堅い印象あったが、全国的なニュース3本とローカルニュース2本というバランスの良さを感じた。

- ・八女の情報が深く、八女以外の人が聴いても「ふーん」と興味深く聴くことができる内容だったと思う。

- ・全体を通じて、コーナーの長さの調整や収録音源の音質向上などの改善点はあるものの、コーナーやトークの内容が良かった。より良い番組作りに期待したい。

## 8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページへ掲載

## 9 次回の番組審議委員会

日時 令和元年6月26日（水） 午後4時00分

場所 FM 八女 会議室

社名	一般財団法人 FM八女
----	-------------